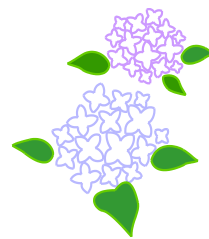


山 事 研 會 報

山梨県公立小中学校事務研究会 編集発行人 調査広報部



第 9号 平成18年 6月12日 発行

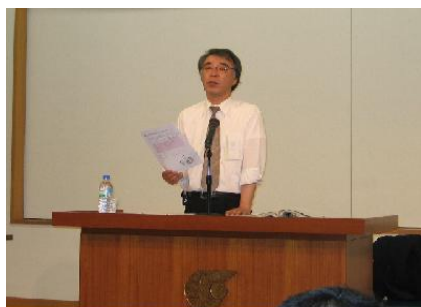
平成18年度 第1回 研修会 及び 定期総会 開催

平成18年度第1回研修会と第9回定期総会が、5月25日中央市玉穂生涯学習館で開催されました。

研修会では、今年度試行、平成19年度より完全実施される「教職員の評価制度」についての研修。また総会では、研究会名称変更に伴う会則の改正や、平成20年度に実施される関プロ山梨大会へ向けた取り組みについて提案されました。



研 修 会 「教職員の評価制度」について



講師に、山梨県教育委員会 義務教育課 人事担当主幹管理主事 中澤勇三様をお迎えし、参加者数140人と、今回の研修会への関心の高さをうかがわせる大勢の参加がある中、研修会が行われました。

はじめに、評価制度の導入の背景についての話があり、山梨県における取り組みの経過、評価制度のねらい（目的）とその仕組みについて、そして、事務職員の自己観察書について、詳しく説明をしていただきました。

評価制度のねらい

“教職員の資質・能力の向上” “学校組織の活性化”

内容のPoint

- ◆ その学校ならではの課題を目標に立てるのも、ひとつの方法である。
- ◆ 同じ文言でも、経験年数等によりその内容（評価にかかわって）は異なってくる。
- ◆ 評価する側にも責任が伴う。
- ◆ この評価制度を、職場へのアピールの良い機会としていただきたい。

☆お寄せいただいたアンケートより☆

- ◇ （事務職員の）具体的な内容を説明していただき、とても参考になりました。
- ◇ 評価制度をマイナスにだけ受け取っていましたが、管理職へのアピール、職員へのアピールのよい機会ともしていきたい。
- ◇ 自己観察書の目標を考える際、見本がなくてよくわからないと思っていましたが、普段の職務内容を中心に自分の意欲をアピールできるようにすれば良いと思いました。
- ◇ ユーモアを交えた話で、とてもわかりやすかったです。

ご協力ありがとうございました。

気持ちもあらたに！！

「山梨学校事務研究会」から「山梨県公立小中学校学校事務職員研究会」へ

第 9 回 定 期 総 会

参加者 66名 委任状 30名



今回の定期総会では、

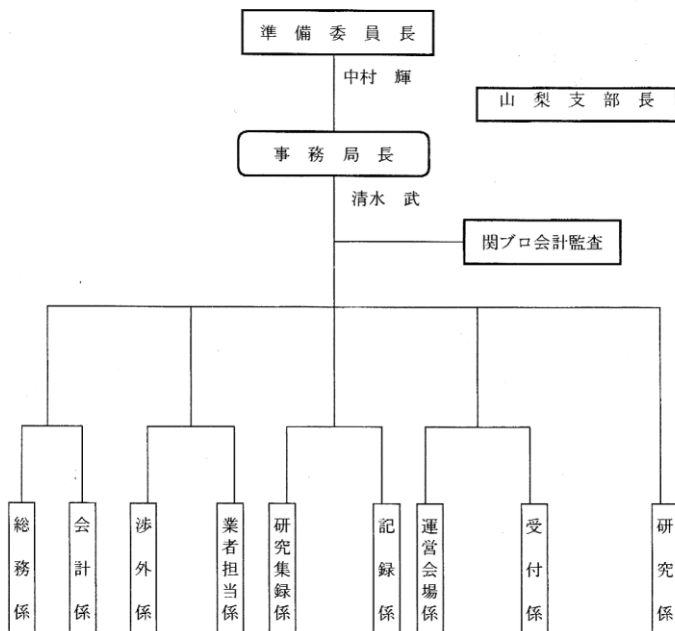
- ① 全国公立小中学校学校事務職員研究会の規約改正に伴う会則改正
- ② 関ブロ大会を平成20年度に控えて関係機関と関連した名称に変更するための会則変更
- ③ 平成20年度に関ブロ大会が山梨で開催されることが決定されているため、関東地区学校事務研究大会山梨大会準備委員会（特別委員会）の設置

について承認されました。



関ブロ大会山梨大会 準備委員会

この組織図の内容で、準備を進めて行くこととなりました。



ご意見・ご感想をお待ちしています！

「こんな研修会がしたい！」「こんな会報がいい！」というようなご意見がありましたら、ぜひ、お寄せください。
 敷島北小学校（TEL055-277-5711）志村まで

主な事業計画

- ・ 全事研の全国大会（第38回神奈川大会）への参加
平成18年7月27日 ～
平成18年7月28日 2日間
- ・ 関東地区学校事務研究大会山梨大会準備委員会（特別委員会）設置
- ・ 山梨県公立小中学校学校事務職員研究会・研究大会の開催
平成18年度10月26日（木）（予定）
- ・ 全事研セミナーへの参加
- ・ 他県からの情報入手、情報交換
- ・ 広報の定期的発行

いま注目！な事務用語！？

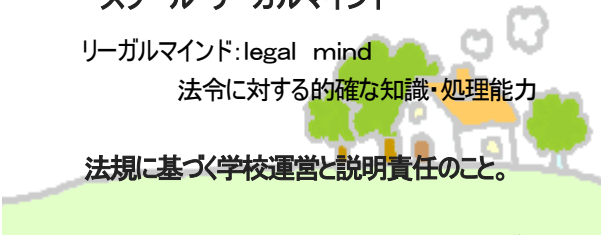
いま耳に、目にする用語を取り上げてみました。

・ **学校事務のグランドデザイン**
 グランドデザイン: 全体構想・長期的に見渡し構想

小中学校の総体、我が国の学校教育全体、学校事務全体の将来像を描いていくこと。

・ **スクール・リーガルマインド**
 リーガルマインド: legal mind
 法令に対する的確な知識・処理能力

法規に基づく学校運営と説明責任のこと。



学事出版 「学校事務」より